CHIYODA PUBLIC LIBRARY

千代田区

2018年8月24日 送付枚数1枚

千代田図書館と神保町古書店の連携展示 としょかんのこしょてん VOL. 98

DISPLAY BOOKS ~新しい洋書の楽しみ方~

千代田図書館内の一角に設けられた、神田古書店連盟との連携展示・出張古書店コーナー「としょかんのこしょてん VOL.98 DISPLAY BOOKS ~新しい洋書の楽しみ方~」のご案内です。

今回の担当古書店は、明治35年創業のKITAZAWA BOOKSTOREです。「本を通して新しい世界を提供する」を理念としているKITAZAWA BOOKSTOREの提案する、装丁や挿絵が美しい本などを装飾として楽しむ "DISPLAY BOOKS"のカタチをご覧ください。

※「としょかんのこしょてん」は、担当古書店の方が、自店の商品をもとに、展示タイトルや内容、キャプションなどを考えたコーナーで、古書店の商品をあるテーマに沿って見られる貴重な機会です。

としょかんのこしょてん VOL.98

DISPLAY BOOKS ~新しい洋書の楽しみ方~

【会期】2018年8月27日(月)~10月8日(月)

休館日:9月23日(日曜日)~26日(水曜日)※蔵書点検のため休館 【場所】千代田図書館9階=出張古書店コーナー「としょかんのこしょてん」 【担当】KITAZAWA BOOKSTORE/洋古書専門店

19世紀前後、印刷技術が飛躍的に発展したことにより、イギリスを中心として絵本が大流行しました。『太陽の東・月の西』のカイ・ニールセン、『ピー



出張古書店コーナー

ターパン・イン・ケンジントン・ガーデンズ』や『不思議の国のアリス』のアーサー・ラッカムなど、挿絵の黄金 時代と呼ばれた彼らの作品は、いまもなお私たちの心を惹きつけます。

美しい挿絵はもちろん、当時の人々の本に対しての敬意を感じる装丁やデザインを見れば、洋書の世界を覗かずにはいられなくなるはずです。読むだけには捉われず、さまざまな視点から本を楽しむ、ちょっぴり新しい形の展示です。

※会期中に展示替えを数回行いながら、計約40冊の洋古書を紹介します。

本件お問合せ先: 千代田区立図書館 広報室 坂巻 電話 03-5211-4288~4290(千代田図書館)

一般お問合せ先:千代田図書館 千代田区九段南1-2-1千代田区役所9·10階 電話03-5211-4289·4290 千代田区立図書館ホームページ https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/